



創立 昭和34.6.9 承認 昭和34.6.27
 事務局 鶴岡市馬場町 鶴岡商工会議所内
 電話 0235 (24) 7711
 例会場 鶴岡市馬場町 産業会館5階ホール
 例会日 毎週火曜日 午後12:30～1:30

第1484回例会 会報

会長 市川輝雄 幹事 若生恒吉
 クラブ奉仕 佐藤 昇

出席報告：会員 83 名 出席 58 名

ロータリーに活力を—
 あなたの活力を
 PUT LIFE INTO ROTARY—
 YOUR LIFE

1988 (昭 63.11.22) 天候 晴

職業奉仕 佐藤 衛 社会奉仕 迎田 稔
 国際奉仕 松田士郎 青少年奉仕 碓水節雄

出席率 73.53% 前回出席率 72.06%
 修正出席 68 名 確定出席率 88.24%

会長報告

市川輝雄君

○日曜の夜放映されるNHKの大河ドラマ「武田信玄」も終盤に近づき、信玄が天下統一の宿願を果さんと3万の軍勢を率いて京へと出陣するシーンをご覧になった方も多いと思います。今回はこれを阻止しようとする織田・徳川の連合軍と三方ヶ原で激突し、圧倒的な強さで武田側が勝利を得る場面展開となることでしょう。この時、家康は命からがら引馬城へ逃げ帰り、意気消沈していましたが、酒井左エ門尉忠次は将卒を励まし城門を開いてかがり火を焚き、櫓に駆けあがって、押し寄せた武田軍を見下しながら太鼓を打ち鳴らしました。いかにも勇氣凛々と響き渡るその音に寄手の大将馬場美濃守は、城中に何事か謀りごとがめぐらされているに違いないと信じ、軍勢を引き揚げさせたのであります。これが有名な「酒井の陣太鼓」で、芝居ともなって後世まで伝えられ、特に鶴岡人であればご存知の話であります。もしこの際、武田勢が一気に攻

め落せば徳川の天下はなく、歴史は大きく変わった事でしょう。

しかし、天は信玄に味方せず、間もなく陣中において病没。天下を望む夢は潰えました。精強を誇った騎馬軍団も長篠の合戦で織田・徳川の連合軍3000丁の鉄砲の前に屈し、以後離友相次ぎ、日に日に敗色が濃く、遂に勝頼は天目山に於いて夫々と共にあえなく自刃。戦国の興亡正に槿花一朝の夢であります。

- 15日例会終了後、幹事と共に荘内病院に張紹淵君をお見舞いしてきました。お顔の色も非常によく「他人の腹を切るのは平気だが、自分が切られるのは嫌なものだね」と、元気に話されました。遠からず“やあ”と、いつものお姿が見られる事と存じます。
- 19日、第一ホテル鶴岡で分区内の会長幹事会があり出席致しました。主として、先般地区に提出したシーズンレポートによる各クラブの活動報告があり、互いの今後の計画実施の参考となりました。

ロータリアン日記 ○月○日

鶴岡西R.C 石黒慶一

久しぶりに鶴岡R.C.にメイクアップをした。いつ同っても鶴岡R.C.にはその歴史の重みと錚々たる顔触れに気運れを感じることが多い。いわゆる敷居が高いというやつである。

先日、日下公人氏の「商品の3段階」という文章を興味深く読ませてもらった。即ち、商品が成熟するには、第1段階は「新機能の魅力」、第2段階が「付属機能と価格競争」、第3段階では「周辺との調和」が必要であり、人生に例えれば第1段階の20代では失敗を恐れず新機能をアピー

ルすることであり、第2段階の30代では体調を崩さず応用機能を充実させる時期、第3段階の40才以降では周辺から信頼されることが重要であるということであった。R.C.の発展成熟過程においても同様であろうと思われる。

鶴岡R.C.は明年創立30周年を迎えられるが、正に第3段階の時期を迎えていることになる。この第3段階をいかに充実させるかが大切であり、そこに開放され信頼されるクラブが完成するものと思われる。しかし、こんなことは先輩は先刻御存じで、「竜志いづくんぞ知らん蚊と蛇」の類の子クラブの小人の繰り言かもしれない。

各クラブのソウル国際大会への参加人員につきましては5名前後の予定が多いようですが、余目クラブは奥様同伴30名参加ということで大いに驚かされました。

来年のR.I並びに地区サイドの行事日程は次の通りです。

- ① インターシティ ミーティング (兼 村上ガバナーノミニーマニェ行会) 3月25日 酒田市
- ② ソウル国際大会 5月21日～24日 ソウル
- ③ 地区協議会 6月3日～4日 酒田市
- ④ 会長エレクトセミナー 6月14日 山形市
- ⑤ 地区年次大会 10月6日～8日 酒田市

幹事報告

若生恒吉君

- いなほ作業所より「いなほ作業所だより」到着
- 会報到着 山形西R.C、山形R.C、東京R.C
台中港区扶輪社R.C

挨拶

ストーウェルR.C リンゼ・ブラウン君



市川会長、鶴岡ロータリーの皆様、私の友達のDr張の病気見舞いに鶴岡に来ました。早くなおることを祈ります。ふるい友達の嶺岸さんがいなくて淋しいですが、皆様にお目にかかれて大変うれしく思います。

1966年に私が最初のContactを鶴岡クラブと持ちインターナショナルプログラマーの初まりで鶴岡とStawell Clubの固い友情は現在に至って来ました。今でも23年前に初めてDr張とホテルオークラで出会った事を良く覚えています。すばらしい笑顔で迎えてくれたのがDr張です。彼はわざわざ鶴岡から迎えに来てくれ、そしてそのまま私を鶴岡に案内してくれました。わざわざの出迎えでもわかる様に、私は鶴岡に着いた時大歓迎を受けました。その滞在はDr張と皆様のおかげで忘れられないものになりました。

そして、ロータリーの友情の架橋は太平洋を越え

てオーストラリアへかけられました。友情の架橋は手紙など形式的のではなく、国籍を越えたロータリアンの固いつながりで出来あがるのです。

交換留学生もオーストラリアと日本を行き来して二人目も日本からの交換留学生が三月に到着したばかりです。

私はこの友情の架橋が永遠に続き、又ひろがり、深まっていくことを願います。

友情と皆様のご好意を感謝します。そうして又、この美しい日本を訪れることが出来てうれしく思います。もちろん友情も深められ、新しい友情も生れることを期待します。

どうもありがとうございました。

次期地区ガバナー

酒田東R.C 村上七五三夫君



私のガバナー年度もだんだん近づいてきましたので大先輩の鶴岡クラブにご挨拶にまいりました。

来年1月から地区の行事が酒田の方で行われます。

4月になりますとアメリカに国際協議会に出発しまして、帰ってきますと20日過ぎには会長エレクト研究

セミナーが山形市で行われ、その後にはソウルの国際大会に出席しまして、帰ってくると6月には地区協議会が開催されます。

次々と行事がつまっております、目下ガバナーの勉強をさせてもらっている次第です。

皆様にお知らせですが、253地区には現在90クラブでして、日本でも最も数の多い地区になりました。予定ですが、私の年度の時に地区分割の決議を致しまして、R.Iの方に書類を申請するという事になるのでなかろうかと思えます。そして、私の次の次の年度に分割になると思っております。その場合には山形県と福島県からガバナーノミニェが選出されると云うことになっております。

現在山形県は38クラブでございまして、今年度、吉田ガバナー年度に寒河江でもって新しいクラブが

結成されます。それは、寒河江の30周年記念事業として行われることが決定されています。もう一つ、南陽クラブでもって赤湯に新しいクラブが結成され、これで40クラブになります。40になると地区分割できるので、早く分割して拡大しろと云うことで、拡大委員の方から253地区は目をつけられて、昨年あたりからさかんに分割せいと言われているようでございます。ただ分割はいいのですが、一長一短がありまして、地区大会にしろ地区協議会にしろ、小さな都市でも出来ますが、現在の場合には会場の関係で大きなホテルでないと開催が出来ないようなことで分科会をいくつかの建物に分れて勉強しなければならない欠点もありますが、分割すればそういう点はなくなると、もうひとつ、今まで福島県の皆さんと交友を結んでおったのが疎遠になり、ロータリーの交友がちちまってくるという欠点があるんでないか。このように思っております。

分割のお話が地区協議会、その前の会長エレクトセミナーの時に出ると思っておりますが、とくと皆さんからご判断願ってやってもらいたいと思っております。

もうひとつ、オン・ツウ・ソウルの委員長をやっていますが、4～5日前に仙台に行って相談がありましたが、山形県の方は約200名ソウル大会に出席予定で、山形空港からチャーター便を出すということになっておりますが、ちょっと不可能でないかと思っておりますので、担当者に第二段の手段を打つようお願いしておきました。鶴岡クラブからもぜひ大勢出席してもらいたいと思っております。

以上、報告がでらご挨拶に変えさせていただきます。

どうもありがとうございました。

会員スピーチ

水シリーズに因んで

布施プログラム委員長より、君は水に関係する商売なので何かスピーチをと頼まれ、入会以来10年振りで2回目の会員スピーチをさせていただきます。

この“水シリーズ”に於ける前のスピーカーと後の人が大変りっぱな方々なので、つりあいがとれな

次期地区幹事

酒田東R.C 佐々木勇助 君



村上ガバナー年度におきまして地区幹事を仰せつかりました酒田東クラブの佐々木でございます。

10月からガバナーの事務所を開設いたしまして、いろいろ準備に入っている訳ですが、なかなか分らない

ことばかりで、酒田からガバナーが出るのは初めてなものですから、石黒先生からはいろいろ教を受けておりますが、大先輩の鶴岡クラブの皆さんからも、いろいろご指導を頂きますようお願いしたいと思っております。

来年度の行事につきましては、先程会長さんからもくわしくお話がありましたが、村上先生は4月7日出発いたしまして、約18日間の予定でアメリカのアリゾナ州のフェニックスに行つて勉強して来る訳でございます。帰つてから、6月に入つてから地区協議会、そして7月からの新年度に入る訳で、各クラブも準備が大変だと思つていますが、何といつてもガバナーが国際協議会から帰つてこないと思つて分らないという訳で、皆さんにご迷惑をかけないように、特に庄内分区からガバナーが出てよかつたと言われるように一生懸命つとめたいと思つておりますので、よろしくお願ひします。

どうもありがとうございました。

佐藤元伸君

いとは思つていますが、私が約30年間仕事を通じて知り得た水に関する話をさせていただきます。

私のロータリーにおける職業分類は、空気調整工事であります。文字通りに空気を調整するという仕事になります。当クラブ幹事の若生さんとは全く



同じ職業であります。彼の職業分類は配管工事となっております。

私達の仕事の範囲は大変広く、他の職業においては年々専門家されつつある状況の中で対応がむずかしくなっております。

仕事の内容は、上・下水道、空調、衛生、冷凍、恒温、恒湿、換気、クリーンルーム等の工事であります。以上の様な仕事を一人前に施工する為には、約20種類以上の国家試験や講習会を受けて資格を持つ必要があります。世の中が発展し便利になれば相対的にいろいろな問題が多くなり、規制も多く、それぞれの行政の立場でいろいろと資格を与えて、資格者以外は仕事ができないしくみになっている故であります。

水道について説明致します。水道法により、給水人口が100人未満の場合は水道法の摘要除外となり、5,000人未満が簡易水道、5,000人以上が上水道と分けることが出来ます。鶴岡市の場合、計画給水人口は96,000人、一人当給水量529ℓ/day、一日最大給水量は、50,784 ton という事になります。

最近水道水の水質についていろいろと問題になっておりますが、水道法に基づいて、水質基準が定められておまして、全ての水道水は塩素滅菌を義務づけられております。実際に使用する水栓で0.1ppmの濃度を保つ事となっております。しかし、水道部で責任を持つのは直結水道部分のみでありまして、受水槽が設置されている建物では、建物の所有者が監理責任を負う事になりますし、10 ton以上の受水槽は法的に規制されております。

鶴岡市水道水は大変おいしい水です。(但し直結給水を受けている人) 水源は赤川の伏流水を井戸でポンプアップをして供給しているの、人工的な水処理は行われていませんから真の天然水です。

水は汚染されていない自然の水が一番おいしく感じられますが、市販のミネラルウォーターは加工の段階で水処理されていますので、本当の天然水ではありません。鶴岡市の水道水は天然水に塩素滅菌し

ただけなので水道口を汲んで、口を開けたまま、一晩放置すれば完全に塩素は抜けます。塩素の抜けた水を冷蔵庫で冷して飲むのが一番うまい水の飲み方です。市内のスナックのママさん達は店閉まりの前にミネラルのビンに水道水をつめて帰り、翌日冷蔵庫に入れて冷したり、水割りの場合はそのまま使っているのは、生活の知恵で知っているからです。どうぞ、皆さんごまかしている等と決して思わないで下さい。

市販のミネラルの値段は1ℓ当り約140円ですが、水道水は1ℓ当り約1円10銭位で、ガソリンが1ℓ当り約120円です。トイレ1回の使用量が約15ℓ、風呂の場合で一人約50ℓ、普通の水栓が約1分間で約15ℓ位と考えて良いと思います。

私は、2～3日位の旅行の場合は鶴岡市の水道水を持参します。東京や大阪等大都市の水道水は何回も水処理を繰り返した川の水を利用していますので、大変まずい水です。各マンション等では活性炭利用の水処理機を各家庭で用意して、臭いを取ったりしているようです。

数年後には月山ダムの水を飲む事になりますが、表流水を水処理した水を飲む事になりますので、現在の水よりはまずくなると思われます。温度も現在は15℃位ですが、もっと高温となる事が予測されますし、水道料金も高くなるものと思われますので、現在から見ればメリットがない様に思われますが、将来の事や他の地域の事も含めて考えた場合は、当然月山ダムのメリットは大きなものと思います。

次に下水道について話をします。下水道の種類も公共下水道や集落排水方式があり、個別式の浄化槽による下水道処理があります。

鶴岡市の公共下水道は雨水は別の分流式下水道ですが、酒田市では雨水も含んだ合流式の水処理を行っております。日本の下水道の普及率が先進国の中では遅れているといわれておりますが、外国と比べて年間の降雨量が多く、河川も短い等と自然の浄化能力がすぐれていた為とも言えますが、個別浄化槽の水洗化も含めると50%以上というデータもあります。

個別の浄化槽にも、し尿のみ処理する単独処理方

式と雑排水も含めて処理する合併方式とがあります。大きな建物ですと合併処理方式が義務付けられておりますが、個人住宅等では99%が単独処理方式であります。汚染の多い河川を持つ県や市では補助金を出して合併処理を進めています。値段の方は合併処理の方が約8～10倍位高くなります。

公共下水道や浄化槽による水処理は、B.O.DやC.O.Dのみを重視し、重金属類や窒素や尿素、リン含有量等で最近問題になって参りました。自然のサイクルでは長い時間をかけて浄化していたものを短時間に、しかも安く処理する故ですので、完全な浄化を望むのは無理です。従来は大企業や重化学工場、メッキ工場等の排水が問題にされてきましたが、現在では、小さな施設においても有害物質は自分の責任で流さないようにすることが必要です。学校の化学実験や、病院での薬品洗浄水、化学試験場、その他有害物質を扱う人たちは責任を持って処理する必要があります。

皆様方の使用されている浄化槽の維持管理は業者にまかせきりの方が殆どだと思いますが、浄化槽の新設後6ヶ月目と県から依頼された理科学分析センターから年一回の水質試験結果報告が義務付けられていますので、よろしくご協力をお願いしたいと保健所で申しております。

本来は上水道と同時に下水道も考えるべきなのですが、下水道の方が数十年も遅れているのが現状です。鶴岡旧市内はもとより、湯の浜地区や高坂地区もまもなく下水道化されようとしています。自分が使って汚した水は、自分の責任で処理する事を心掛けて、住みよい環境作りに協力したいと思います。

次に空調衛生についてですが、簡単に申しますと、建築物を有効に利用する為の血管のような役目を果たす事になり、電気工事は神経の役目を果たすと考えられています。空調工事では温度と湿度、気流、換気を含めて調整することを言い、温度のみをコントロールする冷暖房工事と区別致しております。

一般的によい空調とは、コストが安く音が静かで、気流が0.1n/sec以下で、空気の汚れ等が少なく、温湿度がバランスよく調整される装置をいいます。一般の個人住宅に於いては、冷暖房装置で充分で、

暖房時の加湿や、換気を時々考えれば良いと思います。人間は環境の変化に対する適応能力は優れている故ですが、最近は安易に快適さを求めすぎて、自分を鍛えることを忘れつつある様に思われます。暑いときに汗を出し、寒さにも耐えられる訓練を、特に若い子供たちにはさせるべきだと思います。昔の私達の子供の頃を思い出して下さい。暖冷房がなくとも生活が出来たのですから。年輩の方々や病気の人は無理出来ませんが、寝るときの電気毛布や暖房装置は子供や若い人には不要だと思います。私の家でも私の母だけが電気毛布を使っていますが、冬になって他の家に泊まったとき電気毛布がないと夜、寝れないとこぼしています。

最近の個人住宅に於ける設備工事の傾向を申し上げます。年々高級化されつつあります。5～6年前には個人住宅の設備工事は、100万円前後が多かったのですが、最近は300～500万や1,000万円以上も予算を掛ける住宅が出来るようになりました。衛生工事の中でのトイレは、昔は暗く汚くて恐い等とのイメージがありましたが、現在ではくつろぎの場であると考えようになりました。広さも充分で年輩との同居家族は特に、2ヶ所の便所を希望することが多くなり、将来に於いて自分の身がきかなくなった場合の事を考えて、車イスでも使用可能なトイレを作る人もあります。

日本の女性にはビデを使用する習慣が無かったのでありますが、最近ウォッシュレットの普及によりビデも兼用タイプが使用される様になりました。

水洗便器は形が大きく水たまりが多いほど高級です。汚物は空気に更される時間が長いほど臭気が多く出るために、水の中へ出来るだけ早く落す必要があります。和風便器は水たまりがほんのわずかですので、水を流しながらでも使用しないと臭気は多く出る故です。長年の習慣を変えたくない人は和風を希望しますが、理論的にも洋風の方が便利で快適だとお勧め致します。

お風呂やシャワーも高級化されつつありますが、浴槽は和風か和洋兼用タイプの中に入って温まるのが良く、追いだきにより、さめた湯をあたためて自分の好きな温度に設定出来る方式が最適と思います。

台所もシステムキッチン等で、豪華になりましたし、全自動洗濯機、自動皿洗機も使われだし、外出先からも風呂や冷暖房のスイッチを入れることが出来る物迄使用される様になりました。世の中が便利になればなるほど、複雑な装置や部品を使用することとなり、万一の場合の不便さは倍増しますので、常日頃からの準備が大切だと思います。現在の機械や装置は必ずいつかは故障致しますので、100%は信用しないようにすべきだと思います。

水に直接関係ないこと等も話をさせていただきましたが、この辺で私のスピーチを終わらせていただきます。

御静聴ありがとうございました。

委員会報告

親睦活動委員会

本日皆様のお手元にご案内を差し上げましたが、年末恒例のクリスマス家族会を来月20日に行います。おいしい料理と子供さん達が楽しめるゲーム等を企画しておりますので、全会員が御家族揃ってご参加下さるよう、親睦委員一同衷心よりお願い申し上げます。

尚、出欠其の他を12月6日第1例会迄となっておりますが、色々の都合で来週の例会迄お願い出来ますれば幸いです。よろしくお願い致します。

スマイル

布施隆夫君 青森県弘前の小学校の47年ぶりのクラス会に出席して大変嬉しかったので。

松田士郎君 先週のクラブフォーラムで時間延長のお詫びと、無事終了したのと合せてスマイルさせていただきます。

村上七五三夫君(酒田東R.C)

佐々木勇助君(酒田東R.C)

ビジター

酒田東R.C 村上七五三夫君

” 佐々木勇助君

鶴岡西R.C 松森昌保君

温海R.C 五十嵐清君

鶴岡東R.C 阿部興二君

ストーウェルR.C リンゼ・ブラウン君

12月6日のプログラム予定

・新入会員スピーチ

富田利信君



MEMBER'S CORNER

地域の発展に貢献する建材総合商社

金屋興業株式会社

取締役会長 風間真一

本社/鶴岡市馬場町1-7 ☎22-0002(代)

生活を楽しくするリビング用品

ハッピー・リビング カナヤ

鶴岡市銀座通り ☎22-3325(代)

自然の中で、のびのび保育
子どもの心に豊かなみのりを

和光幼稚園

＊園児募集＊

入園願書受付は12月1日(休)から

園長 佐々木 喆彦
鶴岡市我老林62 ☎22-8835

ポリオプラスを成功させよう 世界社会奉仕委員会

ポリオプラス募金にご協力ありがとうございました。